

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	16151-2
課題名	慢性肝疾患症例に関する臨床経過の後方視的検討
研究期間	西暦 2016 年 11 月 21 日 ～ 2021 年 12 月 31 日
研究の対象	2006 年 1 月 1 日～2017 年 10 月 31 日に旭川医科大学病院消化器内科 3 および共同研究機関で診療を行った消化器科外来・入院患者の慢性肝疾患症例（肝臓、B 型肝炎、C 型肝炎、アルコール性肝障害、非アルコール性脂肪性肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、原因不明肝障害など）を対象とする。
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：病歴、治療歴、血液検査所見、画像所見等） <input checked="" type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：肝臓） <input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供元：旭川厚生病院、旭川赤十字病院、市立旭川病院）（提供方法：記録媒体、電子的送信、肝臓：プレパラートを郵送） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ）
研究組織	旭川赤十字病院 消化器内科 長谷部千登美 旭川厚生病院 消化器科 斎藤義徳 市立旭川病院 消化器内科 助川隆士
研究の意義、目的	消化器内科 3 および共同研究機関で診療を行った肝臓を含む慢性肝疾患症例（肝臓、B 型肝炎、C 型肝炎、アルコール性肝障害、非アルコール性脂肪性肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、原因不明肝障害など）において、疾患別にみた検査所見・画像所見の推移や、治療法・治療薬別にみた有効性の情報を収集することで、予後との関連性等を明らかにします。これらを明らかにすることで、今後の診療や予後の改善に役立てることを目的とします。
研究の方法	消化器内科 3 および共同研究機関で診療を行った過去の慢性肝疾患症例（肝臓、B 型肝炎、C 型肝炎、アルコール性肝障害、非アルコール性脂肪性肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、原因不明肝障害など）を対象として、疾患別にカルテから治療経過、検査・画像所見等の情報を収集し解析します。また、過去の血液・肝組織を用いて、疾患や予後に関連するマーカーの探索を行います。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはあ</p>

りません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 - 1

旭川医科大学 内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野

研究責任者：澤田康司

0166-68-2462